

## Japanese form 2

### 2. Sentence structure

Next, we will study the composition of sentences.

saru ha	banana wo	taberu.
主語		述語
Subject		Predicate

(The monkey eats a banana.)

Let's take a look at the sentence

"saru" is the subject.

"taberu" is a predicate.

Japanese sentences have a predicate at the end.

So the end of the sentence is important.

There are three sentence forms.

Noun sentences, verb sentences, and adjective sentences.

The noun sentence is "watashi no ane wa isya desu(My sister is a doctor.)"

It ends with a noun like.

The verb sentence ends with a verb, such as "watashi wa 5 ji ni oki masu(I get up at 5 o'clock.)"

The adjectives end with an adjective, such as "watashi no kaban wa hurui desu(My bag is old.)"

Noun sentences, verb sentences, and adjective sentences have affirmative, negative, non-past, and past, and the end of each sentence changes.

Noun sentences and adjective sentences have the same form.

The form of "noun sentence" changes to "watashi wa isha desu(I'm a doctor.)", "watashi wa isha dewa arimasen(I'm not a doctor.)", "watashi wa isha desita(I was a doctor.)", and "watashi wa isha deha nakatta(I wasn't a doctor)".

The form of "Na adjective" changes to "sizuka desu(quiet)", "sizuka jyanai desu(not quiet)", "siazuka desita(quiet)", "sizuka jyanakatta desu(not quiet)".

The forms of "I adjectives" are "hurui desu(old)", "huruku nai desu(not old)", "huru katta desu(old)", "furuku nakatta desu(not old)", and the verb sentences are "okima su(wake up)", "okima sen(do not wake up)", "okima sita(woke up)" "okima sen desita(did not wake up)".

Verbs can take other forms besides "masu", "nmasen", "masita", and "masendesita".

For example, the verb "nomimasu" changes its form to "nomu", "nonde" and "nomanai"

And it has various meanings.

文はそれぞれ肯定形と否定形、非過去と過去があります。

	肯定形 Affirmative	否定形 Negative
非過去 Non-past	例: です	じゃないです
過去 Past	でした	じゃなかったです

## 日本語の形

### 2、文の構成

次に文の構成について勉強します。

猿が バナナを 食べます。

主語

述語

Subject

Predicate

の文を見てみましょう

「猿」が主語です。

「食べます」は述語です。

日本語の文は述語が最後にあります。

ですから文の最後は大切です。

文の形は3つあります。

名詞文と、動詞文と、形容詞文です。

名詞文は、「姉は医者です。」の様に名詞で終わります。

動詞文は、「私は5時に起きます。」のように動詞で終わります。

形容詞分は、「私のカバンは古いです。」、のように形容詞で終わります。

名詞文も、動詞文も、形容詞文も、肯定・否定・非過去・過去があり、それぞれ文末が変わります。

名詞文と形容詞文は形が同じです。

「名詞文」の形は、「医者です」、「医者じゃないです」、「医者でした」、「医者じゃなかったです」に変わります。

「な形容詞」の形は、「静かです」、「静かじゃないです」、「静かでした」、「静かじゃなかったです」、に変わります。

「い形容詞」の形は、「古いです」、「古くないです」、「古かったです」、「古くなかったです」、動詞文の形は、「起きます」、「起きません」、「起きました」、「起きませんでした」、に変わります。

動詞は、「ます」、「ません」、「ました」、「ませんでした」、の他にも形が変わります。

例えば飲みますと言う動詞は、「飲む」、「飲んで」、「飲まない」のように形が変わります。

そして、いろいろな意味を表します。

文はそれぞれ肯定形と否定形、非過去と過去があります。

	肯定形 Affirmative	否定形 Negative
非過去 Non-past	例: です	じゃないです
過去 Past	でした	じゃなかったです